



## 和の住まい推進リレーシンポジウム in きょうと

2017年1月28日(土)

午後2時～5時、参加無料、要申し込み(先着80名まで)

会場 京都府庁旧館 2階 正庁

### 基調講演 「建築家・藤井厚二と和の住まい」

講師 松隈章氏



竹中工務店設計本部、ギャラリーA4兼務。聴竹居倶楽部代表理事。住宅遺産  
トラスト監事。1957年兵庫県生まれ。北海道大学建築工学科卒。大阪本店設計  
部、企画室、地球環境室を経て現在設計本部副部長。設計の傍ら近代建築の保存  
活用や多くの建築展に携わる。著書に「聴竹居 藤井厚二の木造モダニズム建築」  
(平凡社コロナブックス)。保存修復再生に関わった「旧ジェームス邸」が建築学会  
作品選集とBELCA賞受賞。

主催 京都府すまいづくり協議会

構成団体(一社)京都府建築士会、(一社)京都府木材組合連合会、京都府建築工業協同組合、(一社)京都府建築士事務所協会  
事務局 〒602-8031 京都市上京区釜座通樫木町上ル東裏辻町417大和ビル内 京都府建築士事務所協会内  
TEL. 075-222-1717(午前9時～午後5時) メール syoene@kyoto-kenchiku.com

協力 和の住まい推進連絡会議(国土交通省、農林水産省、経済産業省、林野庁、文化庁、観光庁)

後援 (一社)京都府建築士会、(一社)京都府建築士事務所協会

# 参加申込書

FAX. 075-222-1700

ご氏名

他 名

ご連絡先(TEL.またはFAX.)

定員を超えたため受付できない場合にご連絡いたします。

## 参加項目

参加希望項目に  
チェックしてください

シンポジウム(無料)

意見交換会(会費5,000円)

※当日ご集金させていただきます。

尚、1月25日以降のキャンセルは、後日会費をお支払いいただきますのでご了承ください。

## <プログラム>

(午後1時 開場、受付開始)

午後2時 開会

午後2時5分 「和の住まいのすすめ」 講師 国土交通省住宅局住宅生産課 木造住宅振興室担当官  
「関係省庁の取り組み」-林野庁の取り組みについて- 講師 林野庁林政部木材産業課担当官  
「関係省庁の取り組み」-文化庁の取り組みについて- 講師 文化庁文化財部担当官

午後3時 基調講演「建築家・藤井厚二と和の住まい」  
講師 松隈章氏 (竹中工務店設計部、聴竹居倶楽部代表)

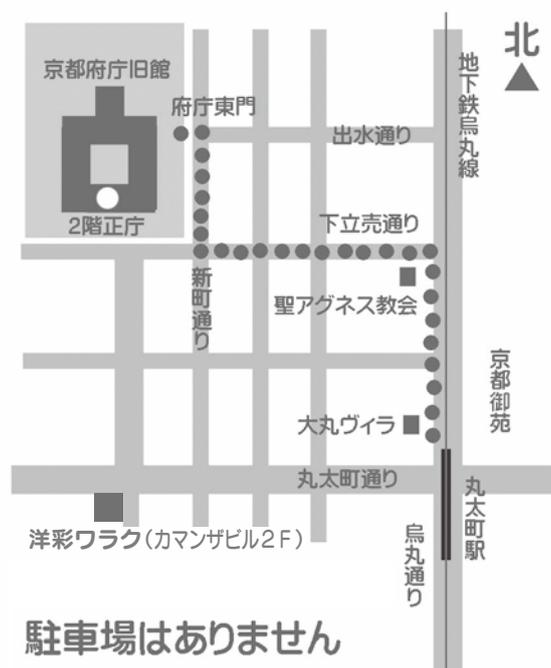
午後5時 閉会

午後5時半 意見交換会(会費5,000円)

於: 洋彩ワラク 府庁前店 京都市中京区丸太町通西洞院東入ル梅屋町171 カマンザビル2F

現代日本の住まいは大正時代に活発に行われた住宅改良運動によって形成されました。住宅改良とは現代生活に合わせて日本の住まいを改良することです。具体的には洋服での生活やイス式の食事、洋食のための厨房、ベッド式の寝室、電気やガスなどの住宅設備などを導入することでした。住宅の改良によって生活が改善され、ひいては社会全体が改良されると考えられました。

藤井厚二氏は竹中工務店にあって中高層ビル用の設備研究のためアメリカへ渡り、帰朝後新しいビル設備の導入に尽力しました。その後、京都大学に招かれて温熱環境学の主任教授となり室内気候の実証的研究を行う一方、実験住宅と称した自邸をいくつも建てました。聴竹居(ちょうちくきよ)と名付けられた彼の5度目の自邸は住宅改良運動の実態をよく残すだけでなく、美しい和の住まいの野心作としても知られています。今回のシンポジウムでは、聴竹居を通して当時の住宅改良運動の実態を学び、現代の和の住まいのルーツを探ります。



駐車場はありません  
東門よりお入りください